

一般社団法人 日本応用数理学会

平成 29 年度定時社員総会

日時：平成 29 年 6 月 30 日（金）15:00 ～ 16:30

会場：早稲田大学 西早稲田キャンパス 63 号館 2 階 03 会議室

議事：

- 第 1 号議案
平成 28 年度事業報告の件
- 第 2 号議案
平成 28 年度決算の件
平成 28 年度監査報告
- 第 3 号議案 役員選任の件
(報告事項：選挙結果，任期満了)
理事候補者
石村直之，井手貴範，片岡一朗，神山雅子，佐古和恵，鈴木貴，
張紹良，土谷隆，中口悦史，降旗大介，丸野健一
監事候補者
齊藤宣一
- 第 4 号議案
平成 29 年度事業計画の件
- 第 5 号議案
平成 29 年度予算の件

終了後：

フェロー任命式

2016 年度業績賞表彰式

2016 年度若手優秀講演賞表彰式

2017 年研究部会連合発表会優秀講演賞表彰式

ICIAM2023 招致報告・説明会

懇親会

一般社団法人日本応用数理学会 平成28年度事業報告

本学会は平成28年度(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)下記のとおり事業を行った。

1. 会誌「応用数理」の刊行
Vol. 26 No. 2 (6月), No. 3 (9月), No. 4 (12月)
Vol. 27 No. 1 (3月)の4号を発刊した。
Vol. 26 (No.1- No.4) 総頁数, 192頁[192].
2. JSIAM Online Magazine の編集・公開
3. 「日本応用数理学会論文誌」の刊行
Vol. 26 No. 2 (6月), No. 3 (9月), No. 4 (12月)
Vol. 27 No. 1 (3月)の4号を電子版としてJ-STAGEで公開した。
Vol. 26 (No.1- No.4) 総頁数, 439頁[307].
4. Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics の編集 (年3回発刊)
5. JSIAM Letters (電子英文速報誌) の刊行
J-STAGEで公開。
6. 出版
創立25周年記念刊行物「応用数理の遊歩道」の単行本化(オンデマンド出版)
創立25周年記念刊行物「世界標準MIT教科書『ストラング:計算理工学』」の翻訳本
シリーズ「応用数理」第6巻「数値線形代数とHPC」の編集
7. 年会の開催
平成28年9月12日~14日, 北九州国際展示場(早稲田大学)にて第26回年会を開催し,
461名[482]の参加を得て盛会裡に終了した。(総合講演2件[3], オーガナイズドセッション講演194件[179], 一般講演48件[57], 計244件[239], ポスターセッション30件[45])
8. 研究部会の育成促進(次頁の研究部会一覧を参照)
今年度は20研究部会の活動推進が行われた。研究部会連合発表会が3月6日~7日, 電気通信大学で開催され325名[288]の参加を得て盛況であった。
9. 各種委員会活動の推進
国際活動委員会, ネットワーク委員会等の諸活動が精力的に進められた。
10. 海外の応用数理学会との交流
ICIAM2023 日本開催を目指すため, 誘致活動を行った。
International Council for Industrial and Applied Mathematics(ICIAM)のメンバー学会。
オーストラリア数学会(AustMS)と相互協定を締結した(2月)。(SIAMとは平成21年3月に締結)
11. 他学会等との交流
日本数学会とは懇談会を開催し, 年会の総合講演者を相互招待した。
横断型基幹科学技術研究団体連合のメンバー学会。
日本学術会議メカニクス・構造研究連絡委員会理論応用力学専門委員会の講演会の共催学会。
理数系教育問題連絡会のメンバー学会。男女共同参画協会連絡会のメンバー学会。
日本シミュレーション学会, 日本計算工学会とは密接な情報交換を行った。
12. 会員・賛助会員数の現状
会員数は1613名[1613]になった。(平成29年3月末現在)
(入会61名(正35, 学26), 退会61名(正52, 学9), 種別変更(学→正)13名)
賛助会員は22社[25] 44口[50], 賛助個人会員は1名[1] 6口[6]となった。
13. フェローの任命
第10期フェローとして4名を決定した。任命式は総会で行われる。

14. 表彰（業績賞，論文賞，ベストオーサー賞，若手優秀講演賞，研究部会連合発表会優秀講演賞）
業績賞理論分野1件[0]，応用分野2件[0]を選考した。総会の席上で表彰する。
論文賞7編（和文3，JJIAM1，JSIAM Letters3）[7]，ベストオーサー賞2編[2]の論文に対し，年会の席上で表彰を行った。年会で若手優秀講演賞4名[4]，最優秀ポスター賞2件[0]，優秀ポスター賞7件[2]を選考し，若手優秀講演賞は総会の席上で表彰する。研究部会連合発表会で優秀講演賞3名[2]を選考し，総会の席上で表彰する。
15. 若手層・女性研究者との連携強化
年会において若手・女性研究者ランチミーティング，研究部会連合発表会において女性研究者ランチミーティングを開催した。
男女共同参画学協会連絡会女子中高生理系選択支援ワーキンググループによる「女子中高生夏の学校」に企画委員として理事が参加し，チャレンジコースの実験を行った。
16. 産業界・社会との交流促進
応用数理ものづくり研究会技術セミナー（第三期6回講演）を開催し20社[22]の参加を得た。
平成28年12月21日，三部会連携応用数理セミナーを開催した。
17. 協賛等
外部学協会等と40件[37]の協力関係を結んだ。
18. 数理科学振興の政策課題の検討
数理科学分野マスタープランの提言に参画した。

備考：[]は，平成27年度実績

日本応用数理学会 研究部会一覧

「ウェーブレット」研究部会
「応用カオス」研究部会
「応用可積分系」研究部会
「折紙工学」研究部会
「科学技術計算と数値解析」研究部会
「機械学習」研究部会
「行列・固有値問題の解法とその応用」研究部会
「計算の品質」研究部会
「産業における応用数理」研究部会
「数理医学」研究部会
「数理政治学」研究部会
「数理設計」研究部会
「数理的技法による情報セキュリティ」研究部会
「数理ファイナンス」研究部会
「数論アルゴリズムとその応用」研究部会
「メッシュ生成・CAE」研究部会
「離散システム」研究部会
「連続体力学の数理」研究部会
「若手の会」研究部会
「環瀬戸内応用数理」研究部会（地域研究部会）

以上

平成28年度決算報告

平成28年4月1日～平成29年3月31日

I 収入の部

(単位:円)

科目	H28予算	H28決算	H27決算(参考)	備考
1. 会費・入会金収入	18,930,000	18,749,500	19,399,250	
正会員会費	16,200,000	15,905,000	16,347,750	
学生会員会費	500,000	577,500	533,500	
入会金	30,000	37,000	38,000	
賛助会費	2,200,000	2,230,000	2,480,000	
2. 事業収入	4,736,000	6,813,842	6,674,251	
応用数理編集料	216,000	216,000	270,000	
論文誌掲載料	1,000,000	600,000	1,606,088	*1
JSIAM-Letters収入	0	0	0	
年会収入	2,000,000	4,373,500	2,753,003	
セミナー収入	720,000	679,000	752,000	
研究部会収入	600,000	705,000	914,000	
定期購読料	0	0	131,520	
雑収入	200,000	240,342	247,640	*2
3. 雑収入	5,000	4,353	5,645	
受取利息	5,000	4,353	5,645	
当期収入合計(A)	23,671,000	25,567,695	26,079,146	
前期繰越金	7,213,104	7,213,104	4,943,383	
収入合計(B)	30,884,104	32,780,799	31,022,529	

*1 26巻2号～27巻1号(15件)

*2 別紙参照

国際交流特別会計

平成28年度末残高

¥312,807

収入の部

(単位:円)

項目	現在高	備考
前年度からの繰り越し	312,805	
預金利息	2	みずほ銀行
合計	312,807	

支出の部

項目	現在高	備考
	0	
合計	0	

平成28年度決算報告つづき

平成28年4月1日～平成29年3月31日

Ⅱ 支出の部

(単位:円)

科目	H28予算	H28決算	H27決算(参考)	備考
I. 事業費支出	4,779,000	6,677,601	6,092,337	
応用数理刊行事業費	387,000	787,416	357,960	
印刷製本費(委託費)	350,000	771,552	335,664	
会議費	35,000	15,000	21,000	
雑費	2,000	864	1,296	
論文誌刊行事業費	282,000	787,424	2,178,313	
委託費	260,000	770,344	2,152,773	
会議費	20,000	16,000	25,000	
雑費	2,000	1,080	540	
JSIAM Letters刊行事業費	110,000	86,640	92,220	
会議費	60,000	37,500	43,080	
雑費(委託費)	50,000	49,140	49,140	
年会事業費	2,000,000	4,343,072	2,367,696	
印刷製本費(委託費)	60,000	32,659	99,500	
通信運搬費	10,000	29,912	5,650	
会議費	700,000	3,064,213	1,250,356	
其他人件費	450,000	55,600	452,000	
旅費交通費	30,000	0		
会場費	650,000	1,067,658	301,050	
雑費	100,000	93,030	259,140	
セミナー事業費	950,000	436,790	175,166	
其他人件費	90,000	0	10,000	
会議費	0	68,772	17,991	
旅費交通費	90,000	155,914	54,950	
会場費	20,000	6,150	9,469	
講師謝礼金	720,000	167,046	76,816	
雑費	30,000	38,908	5,940	三部会セミナー印刷代等
研究部会事業費	1,050,000	236,259	920,982	
其他人件費		29,000	219,000	
会議費		117,503	442,035	
旅費交通費		6,237	0	
印刷製本費		23,450	28,000	
会場費		41,830	142,123	
通信運搬費		7,900	7,112	
雑費		10,339	82,712	
Ⅱ. 管理費支出	18,187,648	17,655,831	17,717,088	
給料手当	3,300,000	3,007,500	3,245,000	
応用数理購入費	5,875,200	5,875,200	5,875,200	
JJIAM購入費	300,000	252,000	270,000	
活動促進費	36,000	94,910	28,728	男女共同参画等
関連団体等会費	200,000	138,201	148,245	
保守費	250,000	460,391	203,092	会員システム利用料等
事務委託費	4,500,000	4,492,631	4,471,395	
委託費	3,000,000	3,017,374	2,990,364	
印刷製本費	500,000	523,843	482,727	
通信運搬費	1,000,000	951,414	998,304	
会議費	100,000	198,000	104,192	
事務局運営費	3,426,448	2,938,998	3,113,236	
賃借料	1,766,448	1,766,448	1,766,448	
福利厚生費	40,000	9,910	9,940	
旅費交通費	570,000	507,200	604,900	
通信運搬費	350,000	251,946	283,748	
什器/OA機器費	200,000	0	0	
コピー機リース料金	200,000	208,950	199,080	
消耗品費	200,000	102,426	142,726	
雑費	100,000	92,118	106,394	
法人化関連経費	200,000	188,000	258,000	
雑損失	0	10,000	0	
当期支出合計(C)	22,966,648	24,333,432	23,809,425	
当期収支差額(A-C)	704,352	1,234,263	2,269,721	
次期繰越金(B-C)	7,917,456	8,447,367	7,213,104	

貸借対照表

1 頁

JSIAM 一般社団法人日本応用数学会

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

平成29年 3月31日現在

勘定科目	前残高	借方	貸方	残高	構成比
現金 (101)	27,599	4,218,290	4,230,215	15,674	0.0
通常みずほ銀行根津 (121)	5,250,171	30,525,487	22,283,573	13,492,085	34.5
会費みずほ銀行麹町 (123)	2,274,551	3,977,760	5,467,620	784,691	2.0
三菱東京UFJ銀行 (124)	227,186	2	0	227,188	0.6
三井住友銀行 (125)	175,961	2,123	0	178,084	0.5
ゆうちょ銀行 (126)	6,906,371	11,852,000	15,537,372	3,220,999	8.2
ゆうちょ銀行JSIAM2 (133)	120,235	0	120,235	0	0.0
【現金及び預金】	14,982,074	50,575,662	47,639,015	17,918,721	45.8
未収金 論文誌別刷 (166)	160,000	600,000	600,000	160,000	0.4
未収金 (167)	80,000	0	80,000	0	0.0
その他棚卸資産 応 (170)	779,328	0	779,328	0	0.0
その他棚卸資産 論 (171)	199,486	0	199,486	0	0.0
立替金 (183)	6,299	0	6,299	0	0.0
【流動資産】	16,207,187	51,175,662	49,304,128	18,078,721	46.2
基本財産 三菱東京 (375)	10,006,377	2,124	0	10,008,501	25.6
基本財産 三井住友 (376)	10,000,000	0	0	10,000,000	25.5
〔基本財産〕	20,006,377	2,124	0	20,008,501	51.1
敷金 (264)	748,000	0	0	748,000	1.9
国際交流事業積立金 (269)	312,805	2	0	312,807	0.8
〔その他固定資産〕	1,060,805	2	0	1,060,807	2.7
【固定資産】	21,067,182	2,126	0	21,069,308	53.8
【資産合計】	37,274,369	51,177,788	49,304,128	39,148,029	100.0
未払金 (306)	1,505,591	1,505,591	3,600,296	3,600,296	9.2
前受会費 (309)	6,501,000	6,501,000	6,032,500	6,032,500	15.4
預り金 (311)	0	17,040	17,040	0	0.0
仮受金 (310)	8,000	14,500	6,500	0	0.0
【流動負債】	8,014,591	8,038,131	9,656,336	9,632,796	24.6
【負債合計】	8,014,591	8,038,131	9,656,336	9,632,796	24.6
その他一般正味財産	29,259,778	0	255,449	29,515,227	75.4
〔一般正味財産〕	29,259,778		255,449	29,515,227	75.4
(うち基本財産への充当額)	20,006,377		2,124	20,008,501	51.1
【正味財産合計】	29,259,778		255,449	29,515,227	75.4
【負債・正味財産合計】	37,274,369	8,038,131	9,911,785	39,148,023	100.0

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

1 応用数理刊行事業

JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会

自 平成28年 4月 1日

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

至 平成29年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 収 益 〕	0		216,000	216,000	100.0
応用数理編集料 (441)	0	0	216,000	216,000	100.0
【 経 常 収 益 】	0		216,000	216,000	100.0
〔 事 業 費 〕	0	787,416		787,416	100.0
会 議 費 (522)	0	15,000	0	15,000	1.9
印 刷 製 本 費 (534)	0	34,560	0	34,560	4.4
委 託 費 (544)	0	736,992	0	736,992	93.6
雑 費 (545)	0	864	0	864	0.1
【 経 常 費 用 】	0	787,416		787,416	100.0
【調整前当期経常増減額】	0	571,416		-571,416	
【当期経常増減額】	0	571,416		-571,416	
【税前当期一般正財増減】	0	571,416		-571,416	
【当期一般正味財産増減】	0	571,416		-571,416	
一般正味財産期首残 (681)	-876,780	0	0	-876,780	
【一般正味財産期末残高】	-876,780	571,416		-1,448,196	
【正味財産期末残高】	-876,780	571,416		-1,448,196	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

2 論文誌刊行事業
JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会
JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 収 益 〕	0		600,000	600,000	100.0
論 文 誌 別 刷 代 (442)	0	0	600,000	600,000	100.0
【 経 常 収 益 】	0		600,000	600,000	100.0
〔 事 業 費 〕	0	787,424		787,424	100.0
会 議 費 (522)	0	16,000	0	16,000	2.0
委 託 費 (544)	0	770,344	0	770,344	97.8
雑 費 (545)	0	1,080	0	1,080	0.1
【 経 常 費 用 】	0	787,424		787,424	100.0
【調整前当期経常増減額】	0	187,424		-187,424	
【当期経常増減額】	0	187,424		-187,424	
【税前当期一般正財増減】	0	187,424		-187,424	
【当期一般正味財産増減】	0	187,424		-187,424	
一般正味財産期首残 (681)	-630,231	0	0	-630,231	
【一般正味財産期末残高】	-630,231	187,424		-817,655	
【正味財産期末残高】	-630,231	187,424		-817,655	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

3 JSIAM Letters刊行事業
 JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会
 JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

自 平成28年 4月 1日
 至 平成29年 3月31日

勘定科目	前残高	借方	貸方	残高	構成比
〔事業費〕	0	86,640		86,640	100.0
会議費 (522)	0	37,500	0	37,500	43.3
委託費 (544)	0	48,600	0	48,600	56.1
雑費 (545)	0	540	0	540	0.6
【経常費用】	0	86,640		86,640	100.0
【調整前当期経常増減額】	0	86,640		-86,640	
【当期経常増減額】	0	86,640		-86,640	
【税前当期一般正財増減】	0	86,640		-86,640	
【当期一般正味財産増減】	0	86,640		-86,640	
一般正味財産期首残 (681)	-440,560	0	0	-440,560	
【一般正味財産期末残高】	-440,560	86,640		-527,200	
【正味財産期末残高】	-440,560	86,640		-527,200	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

合10 刊行事業

JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会

自 平成28年 4月 1日

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

至 平成29年 3月31日

勘定科目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔事業収益〕	0		816,000	816,000	100.0
応用数理編集料 (441)	0	0	216,000	216,000	26.5
論文誌別刷代 (442)	0	0	600,000	600,000	73.5
【経常収益】	0		816,000	816,000	100.0
〔事業費〕	0	1,661,480		1,661,480	100.0
会議費 (522)	0	68,500	0	68,500	4.1
印刷製本費 (534)	0	34,560	0	34,560	2.1
委託費 (544)	0	1,555,936	0	1,555,936	93.6
雑費 (545)	0	2,484	0	2,484	0.1
【経常費用】	0	1,661,480		1,661,480	100.0
【調整前当期経常増減額】	0	845,480		-845,480	
【当期経常増減額】	0	845,480		-845,480	
【税前当期一般正財増減】	0	845,480		-845,480	
【当期一般正味財産増減】	0	845,480		-845,480	
一般正味財産期首残 (681)	-1,947,571	0	0	-1,947,571	
【一般正味財産期末残高】	-1,947,571	845,480		-2,793,051	
【正味財産期末残高】	-1,947,571	845,480		-2,793,051	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

4 年会事業

JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会

自 平成28年 4月 1日

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

至 平成29年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 収 益 〕	0		4,373,500	4,373,500	100.0
年 会 収 益 (444)	0	49,000	4,422,500	4,373,500	100.0
【 経 常 収 益 】	0		4,373,500	4,373,500	100.0
〔 事 業 費 〕	0	4,343,072		4,343,072	100.0
そ の 他 人 件 費 (517)	0	55,600	0	55,600	1.3
会 議 費 (522)	0	3,064,213	0	3,064,213	70.6
通 信 運 搬 費 (524)	0	29,912	0	29,912	0.7
印 刷 製 本 費 (534)	0	32,659	0	32,659	0.8
会 場 費 (537)	0	1,067,658	0	1,067,658	24.6
雑 費 (545)	0	93,030	0	93,030	2.1
【 経 常 費 用 】	0	4,343,072		4,343,072	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		30,428	30,428	
【当期経常増減額】	0		30,428	30,428	
【税前当期一般正財増減】	0		30,428	30,428	
【当期一般正味財産増減】	0		30,428	30,428	
一般正味財産期首残 (681)	1,568,494	0	0	1,568,494	
【一般正味財産期末残高】	1,568,494		30,428	1,598,922	
【正味財産期末残高】	1,568,494		30,428	1,598,922	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

5 セミナー事業

JSIAM 一般社団法人日本応用数学会

自 平成28年 4月 1日

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

至 平成29年 3月31日

勘 定 科 目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔 事 業 収 益 〕	0		679,000	679,000	100.0
セ ミ ナ ー 収 益 (445)	0	0	679,000	679,000	100.0
【 経 常 収 益 】	0		679,000	679,000	100.0
〔 事 業 費 〕	0	436,790		436,790	100.0
会 議 費 (522)	0	68,772	0	68,772	15.7
旅 費 交 通 費 (523)	0	155,914	0	155,914	35.7
印 刷 製 本 費 (534)	0	28,000	0	28,000	6.4
会 場 費 (537)	0	6,150	0	6,150	1.4
諸 謝 金 (539)	0	167,046	0	167,046	38.2
雑 費 (545)	0	10,908	0	10,908	2.5
【 経 常 費 用 】	0	436,790		436,790	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		242,210	242,210	
【当期経常増減額】	0		242,210	242,210	
【税前当期一般正財増減】	0		242,210	242,210	
【当期一般正味財産増減】	0		242,210	242,210	
一般正味財産期首残 (681)	1,204,747	0	0	1,204,747	
【一般正味財産期末残高】	1,204,747		242,210	1,446,957	
【正味財産期末残高】	1,204,747		242,210	1,446,957	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

6 研究部会事業
JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会
JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月31日

勘定科目	前残高	借方	貸方	残高	構成比
〔事業収益〕	0		705,000	705,000	100.0
研究部会収益 (446)	0	8,000	713,000	705,000	100.0
【経常収益】	0		705,000	705,000	100.0
〔事業費〕	0	236,259		236,259	100.0
その他人件費 (517)	0	29,000	0	29,000	12.3
会議費 (522)	0	117,503	0	117,503	49.7
旅費交通費 (523)	0	6,237	0	6,237	2.6
通信運搬費 (524)	0	7,900	0	7,900	3.3
印刷製本費 (534)	0	23,450	0	23,450	9.9
会場費 (537)	0	41,830	0	41,830	17.7
雑費 (545)	0	10,339	0	10,339	4.4
【経常費用】	0	236,259		236,259	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		468,741	468,741	
【当期経常増減額】	0		468,741	468,741	
【税前当期一般正財増減】	0		468,741	468,741	
【当期一般正味財産増減】	0		468,741	468,741	
一般正味財産期首残 (681)	579,502	0	0	579,502	
【一般正味財産期末残高】	579,502		468,741	1,048,243	
【正味財産期末残高】	579,502		468,741	1,048,243	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

9 管理費
JSIAM 一般社団法人日本応用数学会
JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

自 平成28年 4月 1日
至 平成29年 3月31日

勘定科目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔受取入会金〕	0		37,000	37,000	0.2
受取入会金 (421)	0	0	37,000	37,000	0.2
〔受取会費〕	0		18,712,500	18,712,500	98.5
正会員受取会費 (431)	0	6,525,000	22,430,000	15,905,000	83.7
学生会員受取会費 (432)	0	43,000	620,500	577,500	3.0
賛助会員受取会費 (433)	0	0	2,230,000	2,230,000	11.7
〔事業収益〕	0		240,342	240,342	1.3
雑収益 (448)	0	0	240,342	240,342	1.3
〔雑収益〕	0		4,353	4,353	0.0
受取利息 (481)	0	0	4,353	4,353	0.0
【経常収益】	0		18,994,195	18,994,195	100.0
〔事業費〕	0	978,814		978,814	5.3
期首棚卸高 (501)	0	978,814	0	978,814	5.3
〔管理費〕	0	17,655,831		17,655,831	94.7
給料手当 (552)	0	3,007,500	0	3,007,500	16.1
応用数理解入費 (561)	0	5,875,200	0	5,875,200	31.5
J J I A M 購入費 (562)	0	252,000	0	252,000	1.4
会議費 (563)	0	198,000	0	198,000	1.1
活動促進費 (575)	0	94,910	0	94,910	0.5
関連団体等会費 (578)	0	138,201	0	138,201	0.7
保守費 (580)	0	460,391	0	460,391	2.5
法人化関連経費 (581)	0	188,000	0	188,000	1.0
雑損失 (589)	0	10,000	0	10,000	0.1
委託費 (583)	0	3,017,374	0	3,017,374	16.2
印刷費 (576)	0	523,843	0	523,843	2.8
事務委託通信運搬費 (577)	0	951,414	0	951,414	5.1
賃借料 (579)	0	1,766,448	0	1,766,448	9.5
福利厚生費 (556)	0	9,910	0	9,910	0.1
旅費交通費 (564)	0	507,200	0	507,200	2.7
通信運搬費 (565)	0	251,946	0	251,946	1.4
コピー機リース料金 (584)	0	208,950	0	208,950	1.1
消耗品費 (574)	0	102,426	0	102,426	0.5
事務局雑費 (590)	0	92,118	0	92,118	0.5
【経常費用】	0	18,634,645		18,634,645	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		359,550	359,550	
【当期経常増減額】	0		359,550	359,550	
【税前当期一般正財増減】	0		359,550	359,550	
【当期一般正味財産増減】	0		359,550	359,550	
一般正味財産期首残 (681)	27,854,606	0	0	27,854,606	
【一般正味財産期末残高】	27,854,606		359,550	28,214,156	
【正味財産期末残高】	27,854,606		359,550	28,214,156	

【事業別】

正味財産増減計算書

1 頁

合9999 会計合計

JSIAM 一般社団法人日本応用数理学会

JSIAM01 実施事業会計

(4月 - 3月)

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

勘定科目	前 残 高	借 方	貸 方	残 高	構成比
〔受取入金〕	0		37,000	37,000	0.1
受取入金金 (421)	0	0	37,000	37,000	0.1
〔受取会費〕	0		18,712,500	18,712,500	73.2
正会員受取会費 (431)	0	6,525,000	22,430,000	15,905,000	62.2
学生会員受取会費 (432)	0	43,000	620,500	577,500	2.3
賛助会員受取会費 (433)	0	0	2,230,000	2,230,000	8.7
〔事業収益〕	0		6,813,842	6,813,842	26.7
応用数理編集料 (441)	0	0	216,000	216,000	0.8
論文誌別刷代 (442)	0	0	600,000	600,000	2.3
年会収益 (444)	0	49,000	4,422,500	4,373,500	17.1
セミナー収益 (445)	0	0	679,000	679,000	2.7
研究部会収益 (446)	0	8,000	713,000	705,000	2.8
雑収益 (448)	0	0	240,342	240,342	0.9
〔雑収益〕	0		4,353	4,353	0.0
受取利息 (481)	0	0	4,353	4,353	0.0
【経常収益】	0		25,567,695	25,567,695	100.0
〔事業費〕	0	7,656,415		7,656,415	30.2
期首棚卸高 (501)	0	978,814	0	978,814	3.9
その他人件費 (517)	0	84,600	0	84,600	0.3
会議費 (522)	0	3,318,988	0	3,318,988	13.1
旅費交通費 (523)	0	162,151	0	162,151	0.6
通信運搬費 (524)	0	37,812	0	37,812	0.1
印刷製本費 (534)	0	118,669	0	118,669	0.5
会場費 (537)	0	1,115,638	0	1,115,638	4.4
諸謝金 (539)	0	167,046	0	167,046	0.7
委託費 (544)	0	1,555,936	0	1,555,936	6.1
雑費 (545)	0	116,761	0	116,761	0.5
〔管理費〕	0	17,655,831		17,655,831	69.8
給料手当 (552)	0	3,007,500	0	3,007,500	11.9
応用数理購入費 (561)	0	5,875,200	0	5,875,200	23.2
J J I A M 購入費 (562)	0	252,000	0	252,000	1.0
会議費 (563)	0	198,000	0	198,000	0.8
活動促進費 (575)	0	94,910	0	94,910	0.4
関連団体等会費 (578)	0	138,201	0	138,201	0.5
保守費 (580)	0	460,391	0	460,391	1.8
法人化関連経費 (581)	0	188,000	0	188,000	0.7
雑損失 (589)	0	10,000	0	10,000	0.0
委託費 (583)	0	3,017,374	0	3,017,374	11.9
印刷費 (576)	0	523,843	0	523,843	2.1
事務委託通信運搬費 (577)	0	951,414	0	951,414	3.8
賃借料 (579)	0	1,766,448	0	1,766,448	7.0
福利厚生費 (556)	0	9,910	0	9,910	0.0
旅費交通費 (564)	0	507,200	0	507,200	2.0
通信運搬費 (565)	0	251,946	0	251,946	1.0
コピー機リース料金 (584)	0	208,950	0	208,950	0.8
消耗品費 (574)	0	102,426	0	102,426	0.4
事務局雑費 (590)	0	92,118	0	92,118	0.4
【経常費用】	0	25,312,246		25,312,246	100.0
【調整前当期経常増減額】	0		255,449	255,449	
【当期経常増減額】	0		255,449	255,449	
【税前当期一般正財増減】	0		255,449	255,449	
【当期一般正味財産増減】	0		255,449	255,449	
一般正味財産期首残 (681)	29,259,778	0	0	29,259,778	
【一般正味財産期末残高】	29,259,778		255,449	29,515,227	
【正味財産期末残高】	29,259,778		255,449	29,515,227	

(29. 5. 8 15:24)

平成28年度 雑収益一覧

入金日	内 容	金 額	支払元
2016/12/15	著作権料	76,018	学術著作権協会
2016/12/16	シリーズ応用数理 5 印税	36,424	共立出版
2017/3/9	著作権料	33,500	出版者著作権管理機構
2017/3/10	ストロング計算理工学原稿料	86,400	学術著作権協会
2017/3/31	仮受金を繰り入れ	8,000	
	合 計	240,342	

平成28年度 未払い金一覧

支払日	内 容	金 額	支払先
2017/4/7	事務委託費	1,750,032	ニッセイエブロ(株)
2017/4/7	事務委託印刷費	376,218	ニッセイエブロ(株)
2017/4/7	事務委託通信運搬費	443,326	ニッセイエブロ(株)
2017/4/7	学会誌印刷製本費 (PDF作成)	8,640	(株) 三秀舎
2017/4/7	学会誌委託費(j-stageアップロード)	39,960	(株) 三秀舎
2017/4/7	論文誌委託費(j-stageアップロード)	25,920	(株) 三秀舎
2017/4/7	学会誌委託費(NIIデータ移行チェック)	577,152	(株) 三秀舎
2017/4/7	論文誌委託費(NIIデータ移行チェック)	330,048	(株) 三秀舎
2017/4/19	年会参加費返金	49,000	山中修也
	合 計	3,600,296	

平成28年度 未収金

領収日	内 容	金 額	請求先
	論文誌掲載料(4件分)	160,000	
	合 計	160,000	

一般社団法人 日本応用数理学会
代表理事 大石 進一様

2016 (平成 28) 年度 税務監査報告書

2016 (平成 28) 年度の会計につき税務監査の結果を以下の通りご報告いたします。

年 度：第 5 期、自 2016 (平成 28) 年 4 月 1 日至 2017 (平成 29) 年 3 月 31 日

実施日：2017 (平成 29) 年 5 月 26 日 (金)

方 法：原始資料との突合、預貯金残高の検証、帳表類の保管状況の確認など

結 果：領収書や請求書などの原始資料が月別かつ日毎に整理されています。

日々の金銭による収支は複式簿記により適切に処理されています。

預貯金残高は金融機関発行の残高証明書の金額と合致しています。

資産負債の細目及び内訳を確認しました。

意 見：

1. 財務諸表について

当期収入合計は約 2,556 万円で前年対比では約 50 万円減少しており、当期支出合計は 2,430 万円で約 50 万円増加しています。

それぞれの内訳を見てもほぼ前年並みです。

2. その他

非営利型の一般社団法人であっても収益事業に該当する場合は法人税消費税の申告が必要となります。また、収入金額が 8,000 万円を超える場合は、収益事業に該当しなくても損益計算書を提出することになります。

大きな規模のセミナーや新しい企画を開催する年度は注意が必要です。事前にご相談ください。

2017 (平成 29) 年 5 月 26 日 (金)

税理士法人 芝田会計

担当 佐竹

東京都世田谷区駒沢 1 丁目 17 番

真成

TEL03-341

監査報告書

一般社団法人日本応用数理学会
会長 大石進一 殿

平成29年5月29日

一般社団法人日本応用数理学会

監事 時弘哲治

監事 今井隆太

私たちは、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの会計年度における監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿ならびに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書は会計帳簿の記載金額と一致し、収支状況を正しく示していると認める。
- (2) 業務報告の内容は正しく示しているものと認める。
- (3) 理事の職務執行に関する不正の行為または定款により指摘すべき事項はないと認める。

以上

一般社団法人 日本応用数理学会 平成29年度事業計画 (案)

本学会は平成29年度(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)下記のとおり事業を行う予定である。

1. 会誌「応用数理」の刊行(6月, 9月, 12月, 3月)
2. JSIAM Online Magazine の編集・公開
3. 電子版「日本応用数理学会論文誌」の刊行(6月, 9月, 12月, 3月)
4. Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics の編集
5. JSIAM Letters (電子英文速報誌) の刊行
6. 出版
 - ・シリーズ・応用数理 第6巻「数値線形代数とHPC」の出版
7. 年会の開催
 - ・平成29年9月6日～9月8日(於:武蔵野大学有明キャンパス)
8. 研究部会の育成促進, 研究部会連合発表会(於:大阪大学豊中キャンパス)の開催
9. 各種委員会活動の推進
10. 国際活動
 - ・応用数理国際評議会への貢献および海外の応用数理関連学会との交流, 協力の推進
 - ・応用数理国際会議(ICIAM2023)の開催に向けた準備活動
11. 応用数理関連他学会との交流の推進
12. 会員・賛助会員の増強に向けたサービス向上とコミュニティの拡大
13. 表彰
 - フェローの任命, 業績賞, 論文賞(和文論文誌, JJIAM, JSIAM Letters), 学会誌ベストオーサー賞, 年会若手優秀講演賞, 研究部会連合発表会優秀講演賞の表彰および各種日本応用数理学会賞等の立ち上げの検討
14. 若手層・女性研究者の学会参加の促進, 産業界・社会との交流促進と連携強化
15. 数理科学振興の政策課題の検討, 応用数理ロードマップの検討
16. その他

以上

平成28年度決算と平成29年度予算案

I 収入の部

(単位:円)

科目	H28予算	H28決算	H29予算案	備考
1. 会費・入会金収入	18,930,000	18,749,500	18,730,000	
正会員会費	16,200,000	15,905,000	16,000,000	
学生会員会費	500,000	577,500	500,000	
入会金	30,000	37,000	30,000	
賛助会費	2,200,000	2,230,000	2,200,000	
2. 事業収入	4,736,000	6,813,842	4,716,000	
応用数理編集料	216,000	216,000	216,000	
論文誌掲載料	1,000,000	600,000	600,000	
JSIAM-Letters収入	0	0	0	
年会収入	2,000,000	4,373,500	2,500,000	
セミナー収入	720,000	679,000	600,000	
研究部会収入	600,000	705,000	600,000	
雑収入	200,000	240,342	200,000	
3. 雑収入	5,000	4,353	4,000	
受取利息	5,000	4,353	4,000	
当期収入合計(A)	23,671,000	25,567,695	23,450,000	
前期繰越金	7,213,104	7,213,104	8,447,367	
収入合計(B)	30,884,104	32,780,799	31,897,367	

平成28年度決算と平成29年度予算案つづき

Ⅱ 支出の部

(単位:円)

科目	H28予算	H28決算	H29予算案	備考
I. 事業費支出	4,779,000	6,677,601	4,729,000	
応用数理刊行事業費	387,000	787,416	387,000	
印刷製本費(委託費)	350,000	771,552	350,000	
会議費	35,000	15,000	35,000	
雑費	2,000	864	2,000	
論文誌刊行事業費	282,000	787,424	472,000	
委託費	260,000	770,344	450,000	
会議費	20,000	16,000	20,000	
雑費	2,000	1,080	2,000	
JSIAM Letters刊行事業費	110,000	86,640	110,000	
会議費	60,000	37,500	60,000	
雑費(委託費)	50,000	49,140	50,000	
年会事業費	2,000,000	4,343,072	2,500,000	
印刷製本費(委託費)	60,000	32,659		
通信運搬費	10,000	29,912		
会議費	700,000	3,064,213		
其他人件費	450,000	55,600		
旅費交通費	30,000	0		
会場費	650,000	1,067,658		
雑費	100,000	93,030		
セミナー事業費	950,000	436,790	460,000	
其他人件費	90,000	0		
会議費	0	68,772		
旅費交通費	90,000	155,914		
会場費	20,000	6,150		
講師謝礼金	720,000	167,046		
雑費	30,000	38,908		三部会セミナー印刷代等
研究部会事業費	1,050,000	236,259	800,000	
其他人件費		29,000		
会議費		117,503		
旅費交通費		6,237		
印刷製本費		23,450		
会場費		41,830		
通信運搬費		7,900		
雑費		10,339		
Ⅱ. 管理費支出	18,187,648	17,655,831	18,321,648	
給料手当	3,300,000	3,007,500	3,100,000	
応用数理購入費	5,875,200	5,875,200	5,875,200	
JJIAM購入費	300,000	252,000	310,000	
活動促進費	36,000	94,910	110,000	男女共同参画等
関連団体等会費	200,000	138,201	160,000	
保守費	250,000	460,391	500,000	会員システム利用料等
事務委託費	4,500,000	4,492,631	4,500,000	
委託費	3,000,000	3,017,374	3,000,000	
印刷製本費	500,000	523,843	500,000	
通信運搬費	1,000,000	951,414	1,000,000	
会議費	100,000	198,000	200,000	
事務局運営費	3,426,448	2,938,998	3,366,448	
賃借料	1,766,448	1,766,448	1,766,448	
福利厚生費	40,000	9,910	40,000	
旅費交通費	570,000	507,200	500,000	
通信運搬費	350,000	251,946	300,000	
什器/OA機器費	200,000	0	200,000	
コピー機リース料金	200,000	208,950	210,000	
消耗品費	200,000	102,426	200,000	
雑費	100,000	92,118	150,000	
法人化関連経費	200,000	188,000	200,000	
雑損失	0	10,000	0	
当期支出合計(C)	22,966,648	24,333,432	23,050,648	
当期収支差額(A-C)	704,352	1,234,263	399,352	
次期繰越金(B-C)	7,917,456	8,447,367	8,846,719	

平成29年度代表会員 118名（定員122名）

合原	一幸	(東京大学)
秋葉	博	(東京大学)
秋山	浩一郎	((株)東芝)
畔上	秀幸	(名古屋大学)
池田	勉	(龍谷大学)
石井	恵三	((株)くいんと)
石村	直之	(中央大学)
石渡	恵美子	(東京理科大学)
石渡	哲哉	(芝浦工業大学)
石渡	通徳	(大阪大学)
磯	祐介	(京都大学)
井手	貴範	(アイシン・エイ・ダブリュ(株))
伊藤	聡	((国研)物質材料研究機構)
伊藤	弘道	(東京理科大学)
井ノ口	順一	(筑波大学)
今井	桂子	(中央大学)
今井	隆太	(みずほ情報総研(株))
今西	悦二郎	(弘前大学)
今村	俊幸	((国研)理化学研究所)
岩崎	雅史	(京都府立大学)
岩田	寛	(東京大学)
岩宮	敏幸	((国研)宇宙航空研究開発機構)
上山	大信	(明治大学)
内山	成憲	(首都大学東京)
梅田	裕平	((株)富士通研究所)
梅野	健	(京都大学)
江澤	良孝	(東洋大学)
大石	進一	(早稲田大学)
大塚	厚二	(広島国際学院大学)
大山	達雄	(政策研究大学院大学)
岡澤	健介	(新日鐵住金(株))
緒方	隆盛	(日本電気(株))
岡本	久	(京都大学)
小川	知之	(明治大学)
荻田	武史	(東京女子大学)
奥田	洋司	(東京大学)
奥田	昌宏	(キャノン(株))
奥富	秀俊	(東芝情報システム(株))
尾崎	克久	(芝浦工業大学)
梶原	健司	(九州大学)
梶原	毅	(岡山大学)
片岡	一朗	((株)日立製作所)
片桐	孝洋	(名古屋大学)
片峯	英次	(岐阜工業高等専門学校)
金児	純司	((株)富士通研究所)
神山	雅子	((公財)鉄道総合技術研究所)
川原	仁志	(伊藤忠テクノソリューションズ(株))
儀我	美一	(東京大学)
菊池	昇	((株)豊田中央研究所)
岸本	一男	(筑波大学)
木村	正人	(金沢大学)
桑原	善太	(三菱UFJ証券ホールディングス(株))
國府	寛司	(京都大学)
小机	わかえ	(神奈川工科大学)
齊藤	宣一	(東京大学)
坂上	貴之	(京都大学)
坂元	国望	(広島大学)
櫻井	鉄也	(筑波大学)
佐古	和恵	(日本電気(株))
佐々	成正	(日本原子力研究開発機構)

薩摩	順吉	(武蔵野大学)
篠原	靖志	((一財)電力中央研究所)
東海林	まゆみ	(日本女子大学)
代田	健二	(愛知県立大学)
杉原	厚吉	(明治大学)
杉山	将	(理化学研究所／東京大学)
鈴木	大慈	(東京工業大学)
鈴木	貴	(大阪大学)
須田	礼仁	(東京大学)
関川	浩	(東京理科大学)
善甫	康成	(法政大学)
曾我部	知広	(名古屋大学)
高島	克幸	(三菱電機(株))
高田	章	(旭硝子(株))
高橋	桂子	((国研)海洋研究開発機構)
高橋	大輔	(早稲田大学)
高橋	俊彦	(鹿島建設(株))
多田野	寛人	(筑波大学)
田端	正久	(九州大学(名誉教授))
張	紹良	(名古屋大学)
塚田	恭章	(日本電信電話(株))
土谷	隆	(政策研究大学院大学)
土屋	卓也	(愛媛大学)
時弘	哲治	(東京大学)
友枝	明保	(武蔵野大学)
中尾	充宏	(早稲田大学)
中口	悦史	(東京医科歯科大学)
中島	研吾	(東京大学)
中村	憲	(首都大学東京)
中村	振一郎	((国研)理化学研究所)
中村	佳正	(京都大学)
奈良	高明	(東京大学)
西浦	廉政	(東北大学)
西村	直志	(京都大学)
萩田	真理子	(お茶の水女子大学)
萩原	一郎	(明治大学)
畑上	到	(金沢大学)
速水	謙	(国立情報学研究所)
福井	義成	(文部科学省)
降旗	大介	(大阪大学)
堀之内	成明	((株)豊田中央研究所)
松尾	和人	(神奈川大学)
松尾	宇泰	(東京大学)
松本	純一	((国研)産業技術総合研究所)
丸野	健一	(早稲田大学)
三井	斌友	(名古屋大学(名誉教授))
村重	淳	(茨城大学)
室田	一雄	(首都大学東京)
谷口	隆晴	(神戸大学)
柳田	英二	(東京工業大学)
山田	道夫	(京都大学)
山中	脩也	(明星大学)
山本	野人	(電気通信大学)
山本	有作	(電気通信大学)
横張	孝志	((株)日立製作所)
吉田	真紀	((国研)情報通信研究機構)
吉村	和之	(鳥取大学)
渡邊	芳英	(同志社大学)

平成29年度 役員

会長 1名 (定員1名)
佐古和恵 (日本電気(株))
副会長 3名 (定員3名)
畔上秀幸 (名古屋大学)
高島克幸 (三菱電機(株))
土谷 隆 (政策研究大学院大学)
理事 20名 (定員20名)
畔上秀幸 (名古屋大学)
石村直之 (中央大学)
井手貴範 (アイシン・エイ・ダブリュ(株))
今井桂子 (中央大学)
荻田武史 (東京女子大学)
片岡一朗 ((株)日立製作所)
神山雅子 ((公財)鉄道総合技術研究所)
國府寛司 (京都大学)
佐古和恵 (日本電気(株))
鈴木 貴 (大阪大学)
関川 浩 (東京理科大学)
高島克幸 (三菱電機(株))
張 紹良 (名古屋大学)
土谷 隆 (政策研究大学院大学)
友枝明保 (武蔵野大学)
中口悦史 (東京医科歯科大学)
降旗大介 (大阪大学)
松尾宇泰 (東京大学)
丸野健一 (早稲田大学)
吉田真紀 ((国研)情報通信研究機構)
監事 2名 (定員2名)
今井隆太 (みずほ情報総研(株))
齊藤宣一 (東京大学)

日本応用数学会 フェロー名簿 (50音順 敬称略)

氏名	所属・役職 (任命時)
甘利俊一	理化学研究所脳科学総合研究センター特別顧問
池田 勉	龍谷大学教授
池邊八洲彦	(故人) 情報科学国際交流財団理事長・筑波大学・会津大学名誉教授
茨木俊秀	京都大学名誉教授
伊理正夫	東京大学名誉教授
鶴飼正二	(故人) 東京工業大学名誉教授
牛島照夫	電気通信大学名誉教授
梅谷征雄	静岡大学教授
大石進一	早稲田大学基幹理工学部学部長・早稲田大学理工学術院教授
大塚厚二	広島国際学院大学教授
大野栄一	元三菱電機(株) 常務取締役
岡本龍明	NTT情報流通プラットフォーム研究所岡本特別研究室室長・NTTフェロー
岡本 久	京都大学数理解析研究所教授
小柳義夫	神戸大学大学院システム情報学研究科特命教授
加古 孝	電気通信大学教授
柏木 寛	(故人) 通産省工業技術院長
金山 寛	九州大学名誉教授・名古屋大学特任教授・東洋大学客員研究員
河原田秀夫	応用数理コンサルティング河原田事務所代表
儀我美一	東京大学大学院数理科学研究科教授
菊地文雄	元東京大学教授
剣持信幸	千葉大学名誉教授
近藤次郎	(故人) NPO環境テクノロジーセンター会長
櫻井武一	元東京電力フェロー
薩摩順吉	青山学院大学教授・東京大学名誉教授
杉原厚吉	明治大学教授・東京大学名誉教授
杉原正顯	青山学院大学理工学部教授
鈴木 貴	大阪大学大学院基礎工学研究科教授
高田 章	旭硝子(株) 中央研究所特任研究員
高田俊和	元日本電気基礎研究所主席研究員
高田 勝	(故人) 九州大学名誉教授
高橋理一	元(株)豊田中央研究所 所長
高柳誠一	元(株)東芝 副社長
武田康嗣	日立工機(株) 名誉相談役
竹田練三	(株)日立製作所エネルギー・環境システム研究所技師長
田中秀雄	(財)気象業務支援センター理事長
田邊國士	統計数理研究所名誉教授・早稲田大学招聘研究員・山梨大学名誉教授
田端正久	早稲田大学特任教授・九州大学名誉教授
* 土屋卓也	愛媛大学理工学研究科教授
戸田 巖	高千穂交易(株) 顧問
中尾充宏	佐世保工業高等専門学校長・九州大学名誉教授
中村振一郎	(独)理化学研究所中村特別研究室特別招聘研究員・三菱化学フェロー
中村正彰	日本大学教授
中村佳正	京都大学教授
名取 亮	(故人) 筑波大学名誉教授
西浦廉政	東北大学原子分子材料科学高等研究機構教授
西田孝明	京都大学名誉教授

二宮市三	(故人) 名古屋大学名誉教授
野木達夫	京都大学名誉教授
萩原一郎	東京工業大学教授
浜田穂積	電気通信大学名誉教授
一松 信	日本数学検定協会名誉会長
* 姫野龍太郎	理化学研究所情報基盤センター長
平野管保	(故人) 元日本大学教授
藤井 宏	京都産業大学教授
* 藤重 悟	京都大学名誉教授・京都大学数理解析研究所特任教授・大阪大学名誉教授
藤田 宏	東京大学名誉教授・東海大学教授
* 俣野 博	東京大学数理科学研究科教授
松宮 徹	新日本製鐵(株)フェロー
三井斌友	同志社大学教授・名古屋大学名誉教授
三村昌泰	明治大学教授
室田一雄	東京大学大学院情報理工学系研究科教授
森 正武	(故人) 京都大学名誉教授
矢川元基	東京大学名誉教授・東洋大学計算力学研究センター長
山口昌哉	(故人) 京都大学名誉教授
山本哲朗	愛媛大学名誉教授

*印は2017年6月総会にて任命

一般社団法人 日本応用数理学会

2017 年度 定時社員総会

参考資料

目次

役員の退任と留任	2
選挙結果	3
学会誌編集委員会	5
論文誌編集委員会	6
JSIAM Letters 編集委員会	7
国際活動委員会	8
表彰委員会	9
出版委員会	13
ネットワーク委員会	14

平成 29 年 6 月 30 日

一般社団法人 日本応用数理学会

一般社団法人 日本応用数理学会
退任・留任する役員の名簿

一般社団法人 日本応用数理学会では、理事・監事の任期为2年と定められております。

2017年度定時社員総会終了時点で退任または辞任する理事・監事（重任予定者を含む）は以下の通りです。

理事 11 名

井手 貴範	今西 悦二郎
岩田 覚 （副会長）	大石 進一 （会長）
大山 達雄	小川 知之
片岡 一朗	櫻井 鉄也
佐古 和恵	中口 悦史
山本 野人	

監事 1 名

時弘 哲治

また、2016年度から2017年度にかけて留任する理事・監事は以下の通りです。

理事 9 名

畔上 秀幸 （副会長）	今井 桂子
荻田 武史	國府 寛司
関川 浩	高島 克幸 （副会長）
友枝 明保	松尾 宇泰
吉田 真紀	

監事 1 名

今井 隆太

以上

一般社団法人 日本応用数理学会 平成 29 年度 代表会員選挙ならびに役員候補者選挙 選挙結果

投票総数と投票の成立

平成 29 年 3 月 17 日に開票を行い, 正会員数 1435 名 (平成 28 年 12 月末時点) に対し期日 (平成 29 年 3 月 14 日) までの投票総数が 381 票であり, そのすべてが有効投票の要件を満たしていることを確認しました. 有効投票数が全体の 6 分の 1 以上であり, 選挙規定第 13 条に基づき投票が成立することを宣言いたします.

投票結果

下記に示す投票結果にしたがい, 今回の立候補者全員が信任され, 代表会員 118 名が当選しました. 総会では, 今回の選挙結果を尊重して, この代表会員による役員選挙が行われ, 役員が決定されます.

表 1 投票結果

投票の内訳	
立候補者全員を信任する	376 票
信任しない立候補者がいる	5 票
無効票	0 票
合計有効投票数	381 票
無効投票数	0 票

当選者一覧

[1] 役員候補者

会長候補者 1 名 (改選数 1)

佐古 和恵 (日本電気 (株))

副会長候補者 1 名 (改選数 1)

土谷 隆 (政策研究大学院大学)

監事候補者 1 名 (改選数 1)

齊藤 宣一 (東京大学)

理事候補者 11 名 (改選数 11)

石村 直之 (中央大学)

井手 貴範 (アイシン・エイ・ダブリュ(株))

片岡 一朗 ((株) 日立製作所)

神山 雅子 ((公財) 鉄道総合技術研究所)

佐古 和恵 (日本電気 (株))

鈴木 貴 (大阪大学)

張 紹良 (名古屋大学)

土谷 隆 (政策研究大学院大学)

中口 悦史 (東京医科歯科大学)

降旗 大介 (大阪大学)

丸野 健一 (早稲田大学)

[2] 代表会員 118 名

合原 一幸 (東京大学)

秋山 浩一郎 ((株) 東芝)

池田 勉 (龍谷大学)

石村 直之† (中央大学)

石渡 哲哉 (芝浦工業大学)

磯 祐介 (京都大学)

伊藤 聡 ((国研) 物質材料研究機構)

井ノ口 順一 (筑波大学)

今井 隆太† (みずほ情報総研 (株))

今村 俊幸 ((国研) 理化学研究所)

岩田 覚 (東京大学)

秋葉 博 (東京大学)

畔上 秀幸† (名古屋大学)

石井 恵三 ((株) くいと)

石渡 恵美子 (東京理科大学)

石渡 通徳 (大阪大学)

井手 貴範† (アイシン・エイ・ダブリュ(株))

伊藤 弘道 (東京理科大学)

今井 桂子† (中央大学)

今西 悦二郎 ((株) 神戸製鋼所)

岩崎 雅史 (京都府立大学)

岩宮 敏幸 ((国研) 宇宙航空研究開発機構)

上山 大信 (明治大学)
 梅田 裕平 ((株) 富士通研究所)
 江澤 良孝 (東洋大学)
 大塚 厚二 (広島国際学院大学)
 岡澤 健介 (新日鐵住金 (株))
 岡本 久 (京都大学)
 荻田 武史† (東京女子大学)
 奥田 昌宏 (キヤノン (株))
 尾崎 克久 (芝浦工業大学)
 梶原 毅 (岡山大学)
 片桐 孝洋 (名古屋大学)
 金児 純司 ((株) 富士通研究所)
 川原 仁志 (伊藤忠テクノソリューションズ (株))
 菊池 昇 ((株) 豊田中央研究所)
 木村 正人 (金沢大学)
 國府 寛司† (京都大学)
 齊藤 宣一† (東京大学)
 坂元 国望 (広島大学)
 佐古 和恵† (日本電気 (株))
 薩摩 順吉 (武蔵野大学)
 東海林 まゆみ (日本女子大学)
 杉原 厚吉 (明治大学)
 鈴木 大慈 (東京工業大学)
 須田 礼仁 (東京大学)
 善甫 康成 (法政大学)
 高島 克幸† (三菱電機 (株))
 高橋 桂子 ((国研) 海洋研究開発機構)
 高橋 俊彦 (鹿島建設 (株))
 田端 正久 (早稲田大学)
 塚田 恭章 (日本電信電話 (株))
 土屋 卓也 (愛媛大学)
 友枝 明保† (武蔵野大学)
 中口 悦史† (東京医科歯科大学)
 中村 憲 (首都大学東京)
 中村 佳正 (京都大学)
 西浦 廉政 (東北大学)
 萩田 真理子 (お茶の水女子大学)
 畑上 到 (金沢大学)
 福井 義成 (文部科学省)
 堀之内 成明 ((株) 豊田中央研究所)
 松尾 宇泰† (東京大学)
 丸野 健一† (早稲田大学)
 村重 淳 (茨城大学)
 谷口 隆晴 (神戸大学)
 山田 道夫 (京都大学)
 山本 野人 (電気通信大学)
 横張 孝志 ((株) 日立製作所)
 吉村 和之 (鳥取大学)

内山 成憲 (首都大学東京)
 梅野 健 (京都大学)
 大石 進一 (早稲田大学)
 大山 達雄 (政策研究大学院大学)
 緒方 隆盛 (日本電気 (株))
 小川 知之 (明治大学)
 奥田 洋司 (東京大学)
 奥富 秀俊 (東芝情報システム (株))
 梶原 健司 (九州大学)
 片岡 一朗† ((株) 日立製作所)
 片峯 英次 (岐阜工業高等専門学校)
 神山 雅子† ((公財) 鉄道総合技術研究所)
 儀我 美一 (東京大学)
 岸本 一男 (筑波大学)
 桑原 善太 (三菱UFJ証券ホールディングス (株))
 小机 わかえ (神奈川工科大学)
 坂上 貴之 (京都大学)
 櫻井 鉄也 (筑波大学)
 佐々 成正 (日本原子力研究開発機構)
 篠原 靖志 ((一財) 電力中央研究所)
 代田 健二 (愛知県立大学)
 杉山 将 (理化学研究所/東京大学)
 鈴木 貴† (大阪大学)
 関川 浩† (東京理科大学)
 曾我部 知広 (名古屋大学)
 高田 章 (旭硝子 (株))
 高橋 大輔 (早稲田大学)
 多田野 寛人 (筑波大学)
 張 紹良† (名古屋大学)
 土谷 隆† (政策研究大学院大学)
 時弘 哲治 (東京大学)
 中尾 充宏 (早稲田大学)
 中島 研吾 (東京大学)
 中村 振一郎 ((国研) 理化学研究所)
 奈良 高明 (東京大学)
 西村 直志 (京都大学)
 萩原 一郎 (明治大学)
 速水 謙 (国立情報学研究所)
 降旗 大介† (大阪大学)
 松尾 和人 (神奈川大学)
 松本 純一 ((国研) 産業技術総合研究所)
 三井 斌友 (名古屋大学 (名誉教授))
 室田 一雄 (首都大学東京)
 柳田 英二 (東京工業大学)
 山中 脩也 (明星大学)
 山本 有作 (電気通信大学)
 吉田 真紀† ((国研) 情報通信研究機構)
 渡邊 芳英 (同志社大学)

† 役員候補 (12 名) および非改選役員 (10 名)

学会誌編集委員会 平成 28 年度 活動報告

編集委員長 山本 野人

1. 概要

学会誌「応用数理」（岩波書店発行）および Jsiam Online Magazine (JOM)の編集を行った。

委員長 山本野人（電気通信大）

副委員長 齊藤宣一（東京大学）

主査【巻頭言・フォーラム】矢崎成俊（明治大学）

【論文・特集・チュートリアル】田中健一郎（武蔵野大学）

【インダストリアルマテリアルズ】岡村祐（構造計画研究所）

【ラボラトリーズ・研究部会だより】中岡慎治（東京大学）

【学会会合報告・書評】 斉木吉隆（一橋大学）

【目次・電子データ】 相原研輔（東京理科大学）

【システム担当】 山中脩也（明星大学）

2. 発刊実績

平成 28 年度の発刊および活動実績は以下の通りである。

（1）学会誌「応用数理」

- 第 26 巻 2 号（6 月）、3 号（9 月）、4 号（12 月）、第 27 巻 1 号（3 月）を発行した。
- フォーラム「応用数理の遊歩道」として、小柳義夫（第 26 巻）、加古孝（27 巻）の連載を行なった。
- チュートリアルとして「ポストモダン符号理論としてのネットワーク、置換，形式化」萩原学（第 26 巻）、「有限要素法から不連続ガレルキン法」菊地文雄・及川一誠（第 27 巻）の連載を行なった。

（2）ウェブ学会誌「JSIAM Online Magazine (JOM)」

- ラボラトリーズに 6 本、学会会合報告に 17 本、研究部会便りに 2 本、書評に 2 本の新規記事を公開した。

3. その他

CiNii（国立情報学研究所）のサービス終了に伴い、26 巻 1 号からは（冊子発行後 3 ヶ月後に）、J-Stage 上で電子版を公開することにした。公開の準備と公開手続きは三秀舎に依頼をしている。（確認は編集部が行う。）また、関連して、CiNii で公開されていた発刊準備号～25 巻 4 号のデータを J-Stage に移行した。移行に際しては、三秀舎に準備を依頼し、最終的な確認を編集部で行った。

論文誌編集委員会 平成 28 年度 活動報告

編集委員長 松尾宇泰

1. 概要

日本応用数理学会論文誌（以下、論文誌）は、原著論文（理論、応用、実用、ノート）およびサーベイ論文を要する和文の論文誌である。応用数理全般にわたる各分野からの投稿を奨励し、厳正な査読プロセスを経た論文が刊行される。1991 年 3 月に第 1 巻 1 号を発刊以来、毎年 1 巻 4 号を発刊しており、2017 年 3 月で第 27 巻 1 号となる。第 25 巻までは冊子体で発行され、第 26 巻からは J-Stage 上の電子ジャーナルとなった。本総会時点で、第 25 巻までのバックナンバーもすべて J-Stage 上に移行が完了している（下記、「その他」項を参照）。

2. 発刊実績

平成 28 年度に第 26 巻 2,3,4 号および 26 巻 1 号を発刊した。各部門の論文数の内訳は以下のとおりである。

原著論文（理論 7 編、応用 2 編、実用 0 編、ノート 5 編）、サーベイ論文 1 編
合計 15 編（総ページ数 381 ページ）となり、1 号あたり 3.75 編を刊行している。

掲載論文数の安定を図るため 2012 年度より研究部会の特集を復活し、2016 年度は「数理医学」の特集が組まれた。今後も継続的に特集を組むことを予定している。

3. その他

平成 28 年度論文賞は、理論・応用・サーベイ部門から 1 編ずつ計 3 編が選ばれた。年会および研究部会連合発表会では、投稿を呼びかけるチラシを参加者それぞれに受付にて配付し、広く投稿を呼びかけた。しかしながら、残念ながら（特集以外の一般の）投稿はやや微減傾向にあり、より抜本的な勧誘策を検討する必要がある。

論文誌の編集作業は、2015 年度に投稿査読システムおよび J-Stage による電子公開システムに移行し、2016 年度はさらなる微修正を加えてそのシステムを安定化させた。この工程により、移行作業はほぼ完了したと言ってよい。また論文誌の第 25 巻までのバックナンバーは、従前は CiNii 上で公開されていたが、2017 年度春に CiNii によるバックナンバー公開が終了することになったため、2016 年秋～2017 年春にかけて、それらもすべて J-Stage 上へ移行した。この作業は、移行によるエラーを細かく検出する必要があり大変なものであったが、このために（学会誌ともども）特別な予算を学会から割り当ていただき、無事遂行できた。この移行作業は、応用数理学会および本論文誌（および学会誌）の 27 年目に初めて起こった作業であり、当面同種の作業は起こらないと期待される。

また上述の論文誌編集作業電子化に伴い、従前、年 8 回行われていた前編集委員参加の対面による委員会は、2016 年度より段階的に漸減させてきた。今後は、電子的な委員会も併用しつつ、電子作業時代の安定した委員会の仕組みを徐々に構築する。これにより、従前はどうしても東京近郊の委員が選ばれがちであったが、ネットが繋がる限り全国どこの委員でも採用でき、よりバランスのとれた編集委員会編成が可能になると期待される。

JSIAM Letters 編集委員会 平成 27 年度 活動報告

編集委員長 櫻井鉄也（筑波大学）

1. 概要

JSIAM Letters は 2009 年に創刊された日本応用数理学会の英文電子ジャーナルである。科学技術振興機構（JST）が運営する科学技術情報発信・流通総合システム J-STAGE 上 (<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jsiaml>) に公開されている。編集委員会は、編集委員長（1 名）、副編集委員長（2 名）、幹事編集委員（6 名）、幹事編集委員オブザーバー（4 名）、英文担当（4 名）および研究部会から推薦された 44 名の編集委員で構成されている。英文 TeX 原稿で A4 版 2 段組み 4 ページ以内を原則とする。年会、研究部会連合発表会および研究部会主催・共催の研究集会で講演されたことを投稿の条件とする。著者の少なくとも 1 名が日本応用数理学会の会員であれば掲載料（投稿料）は無料、そうでない場合は 20,000 円を求める。1 ヶ月以内に査読、6 週間以内に採否を通知することを原則としている。平成 27 年度から論文賞(JSIAM Letters 部門)が新設された。賞設立後の過渡期である初回の平成 27 年度および第 2 回目の平成 28 年度は、第 1 巻から第 3 巻および第 4 巻から第 6 巻までを対象としてそれぞれ 3 編の論文を選出した。

2. 発刊実績

3 月の研究部会連絡会と 9 月の年会において開催される編集委員会に合わせて投稿数と査読結果を集計している。2017 年 2 月までの集計結果は次の表のとおりである。

期間	投稿数	採録数	不採録数	査読中	査読日数
2016.3 - 2016.8	10	9	0	1	38.4
2016.9 - 2017.2	21	11	5	5	44.6

掲載年別の Volume における掲載論文数は次のとおりである。

Vol. 6 23 編 92 ページ

Vol. 7 20 編 80 ページ

Vol. 8 21 編 84 ページ

国際活動委員会 平成 28 年度 活動報告

委員長 國府寛司

1. 概要

国際活動委員会は、日本応用数理学会の国際的な活動に関する様々な事業を行うための企画立案や提案、実施に向けた準備とその実績の評価や改善のための検討などを行い、当学会の国際的な活動を促進することを目的とする。

2. 平成 28 年度の主な取組とその成果

(A) ANZIAM (オーストラリア・ニュージーランド応用数理学会) との連携

平成28年度年会（北九州）で ANZIAMと共同の特別OSを2セッション企画、連携についても検討した。
2017年2月の ANZIAM Annual Meeting におけるJSIAM会員の参加の支援を行った。

ANZIAMと緊密な関係を持つオーストラリア数学会(AustMS)との相互協定を締結し、ANZIAMとの交流を進めた。

(B) ICIAM2023 東京招致のための諸活動と招致の成功

大石進一会長と岡本久会員が中心になり、東京観光財団の支援を得て、招致計画の策定、ICIAM Officers によるサイトビジットへの対応、ICIAM 加盟諸学会への宣伝、ICIAM Board Meeting でのプレゼン準備など、多大な労力と熱意をもって周到な準備が行われた。

その結果、5月20日の ICIAM Board Meeting で投票が行われ、2023年8月に早稲田大学において ICIAMを開催することが決定した。

(C) 英語版 web page の改訂

(B)に関連して、JSIAM 英語版 web page の改訂を行い、特に ICIAM 2023 への JSIAM の招致計画の広報に活用した。

(D) 研究部会連合発表会での特別セッション

3月の研究部会連合発表会（電通大）で CSIAM 副理事長の Huazhong Tang（湯華中）氏と TWSIAM 会長の I-Liang Chern（陳宜良）氏の招待講演が行われた。

3. ICIAM Board Meeting の報告

平成29年5月20日に ICIAM2019 開催地であるスペインのバレンシアで開催された ICIAM Board Meeting の議事から、重要事項を3件報告する。

(A) 次期 ICIAM President の選出

CSIAM推薦の Ya-xiang Yuan（袁亜湘）氏（現 中国数学会会長、中国科学アカデミー会員）
専門は非線型最適化、任期は2019年10月から2023年9月。

(B) 台湾の応用数理関係学会の ICIAM 加盟

Chinese Taipei Society for Industrial and Applied Mathematics (small full) の加盟が決定

(C) ICIAM Dues (加盟費) の値上げ

ICIAM Dues の値上げが承認され、JSIAM を含む large full society は740\$から760\$となった。

表彰委員会 平成 28 年度 活動報告

表彰委員会委員長 岩田 覚

1. 概要

日本応用数理学会は以下の表彰を行っています。平成 28 年度、表彰委員会は、各賞のそれぞれの受賞者を選定しました。

(1) 日本応用数理学会論文賞

日本応用数理学会論文誌、JJIAM、およびJSIAM Letters に発表された論文を表彰するものです。

(2) ベストオーサー賞

学会誌「応用数理」に発表された論文、インダストリアルマテリアルズを表彰するものです。

(3) 若手優秀講演賞

年会の一般講演ならびにオーガナイズドセッションから若手研究者（当該年4月1日現在で35歳未満）で優れた研究成果を発表した講演者を表彰するものです。

(4) 優秀ポスター賞

年会のポスター講演から若手研究者（当該年4月1日現在で35 歳未満）で優れた研究成果を発表した講演者を表彰するものです（年会実行委員会の担当）。

(5) 研究部会連合発表会優秀講演賞

研究部会連合発表会で優れた研究成果を発表した講演者を表彰するものです。

(6) 日本応用数理学会業績賞

応用数理分野において、顕著な業績をあげた方を表彰するものです。

これらに加え、日本応用数理学会は、文部科学大臣賞、日本学術振興会賞などさまざまな外部賞への会員の推薦も行っています。

2. 表彰実績

各賞の受賞者は以下の通りです。（敬称略，50 音順）

(1) 日本応用数理学会論文賞

2013 年 3 月(第 23 巻第 1 号)から 2015 年 12 月(第 25 巻 4 号)の「日本応用数理学会論文誌」および「JJIAM」に発表された論文の中から計 4 編を論文賞に選定しました。さらに、JSIAM Letters の第 1 巻から第 3 巻に発表された論文の中から計 3 編を論文賞に選定しました。

① 理論部門

由良 文孝（はこだて未来大学），

「有限体のソリトン方程式における入れ子構造を持つソリトン解について」

（日本応用数理学会論文誌 Vol.24, No.4, 2014, pp.317-336）

② 応用部門

小野 隼（明治大学），友枝 明保（武蔵野大学），杉原 厚吉（明治大学），

「フットステップ錯視アートの設計法」

（日本応用数理学会論文誌 Vol.23, No.4, 2013, pp.585-600）

③ サーベイ部門

高島 克幸,

「楕円曲線暗号の進展」

(日本応用数理学会論文誌 Vol.25, No.2, 2015, pp.117-133)

④ JJIAM 部門

Kei Nishi (Kyoto Sangyo University), Yasumasa Nishiura (Tohoku University), Takashi Teramoto (Asahikawa Medical University),

“Dynamics of two interfaces in a hybrid system with jump-free heterogeneity,”

(Japan Journal of Industrial and Applied Mathematics Vol.30, No.2, 2013, pp.351-395)

⑤ JSIAM Letters 部門

Nien-Lin Liu (Ritsumeikan University), Maria Elvira Mancino (Florence University),

“Fourier estimation method applied to forward interest rates,”

(JSIAM Letters Vol.4, 2012, pp.17-20)

Taiji Suzuki (Tokyo Institute of Technology),

“Improvement of multiple kernel learning using adaptively weighted regularization,”

(JSIAM Letters Vol.5, 2013, pp.49-52)

Jeff Irion (Robert Bosch LLC), Naoki Saito (University of California),

“Hierarchical graph Laplacian eigen transforms,”

(JSIAM Letters Vol.6, 2014, pp.21-24)

(2) 日本応用数理学会ベストオーサー賞

2012 年 3 月(第 22 巻第 1 号)から 2014 年 12 月(第 24 巻 4 号)の学会誌「応用数理」に発表された論文、インダストリアルマテリアルズの中からベストオーサー賞 2 編を選定しました。

① 論文部門

斎藤 直樹 (カリフォルニア大学),

「グラフ・ネットワーク上での応用調和解析」

(応用数理 Vol.25, No.3, 2015, pp.6-15)

② インダストリアルマテリアルズ部門

宮下 大 (住友重機械工業株式会社),

「プラズマシミュレーション技術の産業機械への応用」

(応用数理 Vol.25, No.3, 2015, pp.24-28)

(3) 日本応用数理学会若手優秀講演賞

以下の方々を選定しました。

縣 亮一郎 (海洋研究開発機構)

「粘弾性変形の大規模有限要素解析を用いた地殻構造最適化手法の開発」

奥村 伸也 (九州先端科学技術研究所)

「円分体に対するイデアル格子上の短い生成元の復元可能性について」

白髪 丈晴 (九州大学)

「一般の遷移確率に対する決定性ランダムウォークの全訪問時間」

保國 恵一 (筑波大学)

「長方行列束の固有値問題に対する周回積分型解法」

(4) 日本応用数理学会優秀ポスター賞

選考、表彰とも年会実行委員会が担当しました。

(5) 研究部会連合発表会優秀講演賞

以下の方々を選定しました。

今倉 暁 (筑波大学)

「非線形非負行列因子分解に基づくディープニューラルネットワーク計算法」

奥富 秀俊 (東芝情報システム株式会社)

「Lyapunov 指数とカオス尺度の関連性に関する解析的考察」

工藤 桃成 (九州大学)

「Superspecial curves of genus 4」

(6) 日本応用数理学会業績賞

以下の方々を選定しました。

A 部門 (理論を重点とするもの)

岡本 龍明 (日本電信電話株式会社)

「公開鍵暗号の基礎理論と応用技術の研究」

B 部門 (実用を重点とするもの)

金山 寛 (日本女子大学)

「領域分割法に基づく磁場解析ソフトウェアの開発」

合原 一幸, 平田 祥人, 田中 剛平, 鈴木 大慈, 森野 佳生 (東京大学)

「前立腺癌の間欠的内分泌療法に関する数理的アプローチ」

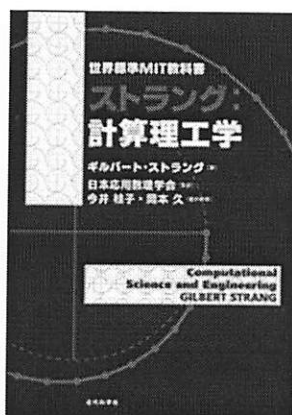
3. 外部推薦

平成 28 年度は、1 件の外部推薦を行いました。

創立25周年記念出版報告

世界標準MIT教科書

ストラング: 計算理工学



発売日: 2017年1月31日

定価: 本体9,000円+税

▶ 紀伊國屋書店で注文

▶ アマゾンで注文

この本は工学と理学の学部学生を対象として、応用数学や計算数学の立場から、研究から開発まで一生携わっていく仕事の基礎となる事項について非常に興味深くかつ体系的に導入を行っている教科書あるいは参考書である。

理工学を学ぶには、物理あるいは数学を中心として、すべてを見渡す方法があるが、本書は計算の数理を中心として理工学全般を学ぶのに適している。

著者のストラング教授は、優れた研究業績に加えて、MITにおいて非常によく準備されて学生に分かり易く非常に充実した講義をすることで有名である。

本書も、読み始めると息もつかせぬほど面白いと感じさせる迫力があり、その力で理工学全般の考え方を道案内している。(監訳者序文より)

著者	Gilbert Strang
監訳	日本応用数理学会
監訳幹事	今井 桂子・岡本 久
ページ数	752
サイズ	B5
ISBN	978-4-7649-0423-1

主要目次

1. 応用線形代数
2. 応用数学の枠組み
3. 境界値問題
4. フーリエ級数とフーリエ変換
5. 解析関数
6. 初期値問題
7. 大規模連立1次方程式の解法
8. 最適化と最小原理

(近代科学社ウェブサイトより抜粋)

訳者(担当章順) 山本有作・三井斌友・土屋卓也・芦野隆一・緒方秀教・降旗大介・速水謙・山下真

ネットワーク委員会 平成 28 年度 活動報告

ネットワーク委員長 荻田武史

1. 概要

ネットワーク委員会は、Web やメールなどの当学会におけるネットワーク関連の実務を担当ないしは支援することにより、当学会の活動をより円滑にすることを目的とする。

2. 主たる業務

ネットワーク委員会の主たる業務は以下のものである。

(a) 当学会 Web の維持、更新。

Web における主な内容は以下の通り。

- i. 定款等の各種規程、理事等運営情報の準静的情報の提供。
 - ii. 学会からの通知、各種研究集会、人事情報等の動的情報提供。
 - iii. 上記動的情報の投稿受付。
 - iv. 上記投稿されたもののうち、共催・協賛等判断の不要な情報についての掲載の可否の判断。
 - v. 会員の新規入会受付。この情報は入会担当部署へそのまま渡される。
 - vi. 論文誌の Web での掲載 (CiNii から J-STAGE への移行期間のみ)。
 - vii. 会員向け情報発信のためのメーリングリスト (下記) 情報更新受付。この情報に基づき、メーリングリストを適宜更新。
 - viii. JSIAM Online Magazine (JOM) の投稿システムの管理。
 - ix. JSIAM 会合システムの管理。年会や研究部会連合発表会の Web ページのサポート。
- (b) メーリングリストを用いた、学会員向け情報の発信 (週一回の頻度)。
- (c) 理事会等、学会運営用各種メーリングリストの管理。現在、約 40 のメーリングリストを管理中。
- (d) Web, メール用サーバの維持管理。平成 28 年 6 月現在、Web サーバは Amazon Web Service (AWS) 及び大阪大学に設置してある。メールサーバは、G Suite (by Google Cloud) を利用中。
- (e) ネットワークドメイン jsiam.org の維持管理。DNS サーバは、Dotstar のものを利用中。
- (f) その他、ネットワークに関する実務: 緊急時会員向けメールの送信等。
- (g) ICIAM の Web サーバの管理。

3. 平成 28 年度実績

上記の主たる業務を恒常的に遂行している。ネットワーク関連業務について特に大きな支障無し。なお、平成 28 年度中は緊急時会員向けメールの送信事例無し。

4. 平成 28 年度ネットワーク委員会構成メンバー

委員長 荻田武史 (東京女子大学)

委員 降旗大介 (大阪大学)、松尾宇泰 (東京大学)、山中脩也 (明星大学)、関根晃太 (東洋大学)

5. 今後の課題について

ネットワーク委員会における今後の課題として以下のものがある。

(a) Web サーバの統合による Web 利用時の便宜向上。

(b) 会員情報の Web による更新。

(c) 会員費支払い等、煩雑な手続きの支援。

以上のうち、(b), (c)については、会員システム及び会合システム（現在、構築中）によって実現可能である。

以上